

北見北斗 同窓会 とどの 実会報

発行所
北海道北見市北斗町
北見北斗高校同窓会
事務局 ☎24-3195
印刷：鶴須田製版



ご挨拶

同窓会会長
小原 誠

平成30年度の「とどの実会報」を
会報発行に際しまして一言ご挨拶
申し上げます。

今年の9月30日(日)、第
86回北見北斗強行遠足が行わ
れ、今回は甲府第二高校から
生徒、教職員も来校し、強行
遠足交流が行われました。甲
府第一高校生徒は飯村旬理君
(2年)、石井睦己君(1年)、
高松凛さん(2年)、大澤菜々
穂さん(1年)が参加され、
引率は堀井昭校長、時澤豊見
教諭、同窓会長宮島雅展氏、
前同窓会長金丸信吾氏、同窓
会事務局長金子寛氏の9名で
あります。生徒たちは男女共
一位を取る勢いで走り抜き、ま
た引率者の方々は北見を堪能
したとおっしゃっていました。平
成4年から続く強行遠足交流
というところで生徒として先生、
同窓会のつながり早や26年にも
なります。これからも甲府
第二高校との強行遠足交流は
続くでしょう。

り握手せめじたりでモチモチ
でした。
7月1日には札幌とどの実
会が札幌すみれホテルにて佐々
木亮子会長のもと90名参加で
行われました。以前開催時間
が夕方からだったのですが、今
回から昼の1時というところでそ
れもあかなと思えました。
8月5日は地元北見にてと
どの実会大懇親会です。金山
彰裕さんはじめとする69期の
当番幹事の皆さんのお陰で55
0名の参加をみました。早朝
からのゴルフコンペと併せて、大
変御苦労様でした。改めて懇
親会の人数の多さと賑わいを
みると同窓の結束感を覚えま
す。旭川とどの実会におきま
しては8月31日に行われ中野
均会長のもと15名の参加で行
われました。
さて、渡部道博校長におか
れましては3年目を迎えるわ
けですが同じ52期の同期とし
ていろいろな事に携わりました。

まずは、北斗高校が管内初
のスーパー・サイエンス・ハイス
クールになった事。文科省の研
究指定ということで予算も中
身も濃いものです。
次にサイエンス研修として2
名の生徒と教員2名を台湾に
派遣した事。又外務省のカケ
ハシ・プロジェクトではカナダの
カルガリーとエドモントンで、20
名の生徒と教員2名がホームス
テイしたことが挙げられます。
海外への研修は、交流から
生まれる国際的視野を持つ人
材を育みます。同時にそれは、
子供達が国際的に活躍する人
材となったとしても、いつの日
か北見の為に貢献しようとし
る気概を育むことにもつながり
ます。

最後になりましたが、改め
て誇りある我が母校北見北斗
高校の益々のご発展と、同窓
会皆様のご健勝とご活躍を願
いまして御挨拶と致します。

ながりを大事にしてください、
物心両面で、ご支援してくだ
さったことに、北斗高校の教職
員と生徒を代表しまして深く
感謝申し上げます。
おかげさまで、文武両道の
「文」と「武」の両方で後輩たち
はがんばってくれました。
「文」については、この会報の最後
のページを見ていただければわ
かりますが、東大などの難関校
への合格者が増えています。
「武」のほうでは、多くの部活動
が活躍しましたが、野球部の活
躍が目立ちました。支部決勝で
4年ぶりの全校応援となり、見
事勝つことができました。私として
は、野球部の勝利よりも、全校
生徒が一体となって声をからし
て応援してくれたことが大変
うれしく思いました。北北海道
大会でも準決勝まで唯の公立
高校として勝ち上がり、善戦を
してくれました。本校では、学
校に残った生徒が体育館でバブ
リックビューイングをして、球場
さながらの応援をしました。
今年作成した北斗グッズは、
エンジ色の手ぬぐいでした。各地
のとどの実会でご協力いただき
まして大変ありがたうございま
す。また、42期の古希の同期会
がホテル黒部であり、150名

近くが集まりました。そこでも
北斗グッズを買ってくださりま
した。さらに、43期の同期会が
温根湯であり、70名近くの方が
集まったそうですが、翌日10数
名の方が同期会で集めた募金
を高校に持参くださいました。
すべて生徒の海外派遣補助に
活用させていただきます。ありが
とうございました。
今年の生徒の海外派遣は、こ
れまでの台湾サイエンス研修に
加えて、ボストン研修を実施す
ることになりました。12名の派
遣生徒と1名の引率教員が正
月明けにボストンに向かいま
す。午前中に語学研修をし、午
後はハーバード大学、マサチュ
セッツ工科大学、研究所などを
訪問し、日本人留学生や海外で
活躍する社会人と座談会をす
るなどキャリア教育の側面を持
たせた海外研修としています。
「とどの実会」の皆様には、今
後も現在の北斗高校に関心を
もっていただき、現役生徒並び
に教職員に対し、温かいご支援
を賜りますようお願い申し上
げます。
最後になりますが、「とどの
実会」の会員の皆様のますす
のご健勝とご活躍を心からお祈
り申し上げ、ご挨拶といたしま
す。

北見北斗高校公式ホームページ
<http://www.kitamihokuto.hokkaido-c.ed.jp>
SSHの活動を始め、北見北斗高校の最新情報をお知らせしています。ぜひご覧ください。



お

礼
校長
渡部道博

私は、北見北斗高校に赴任し
てから3年目となり、最後の年
となりました。この3年間は、小
原会長が北斗の同期であるこ
ともあり、学校と同窓会が二人
三脚で「現役の生徒たちファース
ト」の支援をすることができた
3年間だったと思います。私も
同窓の校長として、生徒たちを
生徒としてみるだけでなく、自
分の後輩として見たため、いろ
ろなことを後輩のためにやつて
あげたい、北斗の後輩たちはこ
うあるべきだというような思い

をもつて学校経営を行うことが
できました。
同じ同窓ということもあり、
とどの実会の皆さんには、遠慮
無しの物言いだったため、大変失
礼な場面もあったかと思いま
す。すべて「現役の生徒たち
ファースト」の気持ちで先走って
いたのだとご容赦していただけ
れば幸いです。
そんな失礼な校長の物言いに
もかわらず、同窓会「とどの
実会」の会員の皆様には、北斗
高校や北斗高校現役生とのつ

とどの実会役員

●北見本部	
顧問	渡部道博 (母校現校長)
顧問	渡辺和勇 (前会長 26期生)
会長	小原 誠 (52期)
副会長	五十嵐 力 (35期)
副会長	黒部 哲哉 (40期)
副会長	小泉 裕 (40期)
副会長	小福 博行 (44期)
副会長	阪田 裕 (46期)
副会長	戸田 龍一 (46期)
副会長	中村 雅俊 (54期)
副会長	宮本 幸喜 (55期)
副会長	栗山 太郎 (56期)
副会長	原谷 真人 (57期)
副会長	中村 寿志 (58期)
副会長	細川 秀樹 (62期)
副会長	田巻 順子 (65期)
監査	藤井 紀一 (35期)
監査	信田 直哉 (59期)
幹事	永田 裕一 (59期)



当番幹事を代表して

第69期代表幹事

金山 彰 裕

平成6年3月の卒業生であります私たち69期生は、北斗高校の歴史と伝統の象徴である、本年度の「とどの実会」当番幹事を担当しました。

これまでお客さんの立場、そして協賛する側としての関わりであった「とどの実懇親会」も、当番幹事となる「43歳」へと近づくにつれ、見方も運営する側へとシフトしていきました。

昨年の会では、お手伝いとして同期とともに参加をさせて頂き、開催運営へ向けた事前準備の作業量に驚きつつも、先輩たちの意識の高さや、楽しみながら取り組む姿勢に感銘を受け、次の当番幹事としての気持ち新たにしました。

今年の「とどの実会」に向けては、5月に最初の幹事会を開催し、地元を中心に同期10人程が集まり、役割分担や情報共有の手立てなど、8月5日に向けた作業をスタートさせました。

つてきました。未経験ゆえの手探りによる作業は、途中、壁にぶつかることもありましたが、それでも何とか「開催」の扉を開くことができたのは、昨年の代表幹事の68期の先輩方に頂いた多くのご助言によるところが大きく、改めて「とどの実会」の絆の強さを実感できた次第です。

また、市内外を問わず各地で活躍されている多くの先輩方から様々な形で数多くのご支援をいただき、遠方で準備に参加できない同期の仲間たちからは励ましや応援のメッセージが届けられ、母校を愛する精神の素晴らしさを肌身で実感しました。



8月5日の当日は、当番幹事として同期の仲間総勢50人程と、次期幹事の70期からも20人程のお手伝いをいただきました。天候にも恵まれ、日中はゴルフ日和、夜はビール片手に皆様の熱気あふれる懇親会となり、それぞれ盛会のうちに、無事終えることができました。幹事としての私たちも24年ぶりの再会を懐かしみつつ、早朝のゴルフコンペから始まり、夜の

懇親会終了まであったという間の楽しい一日でした。

このように有意義な経験を得ることができたのも、同窓会事務局をはじめ、諸先輩方からのご支援、卒業期ごとの当番幹事制のお陰であるものとお心より感謝している次第です。

最後に「とどの実会」にご協賛いただきました企業・団体・同窓生の皆さまに、この場をお借りし深く感謝を申し上げますとともに、今後も現役の学生の活動を支援していくために、当会がますます発展されますことを祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

支部だより

今年一年

東京とどの実会会長

東京支部

長谷川 知子

北見とどの実会の会報に、こんなこと書くのもなんですが、今年は北見が全国的に、いや世界的にもかな、有名になった一年でした。

2月、韓国で開催された平昌冬季オリンピックのカーリング競技。北見出身のカーリング女子ロシア代表が銅メダルを取り活躍をしたこと。彼女たちの競技中の「そだねー」という言葉の掛け合いやモグモグタイムの時彼女たちが食べた「赤いサイロ」清月さんのお菓子でした。ロコソラーレの彼女たちの何とも言えぬ初々しさ、北海道弁の「そだねー」がなんとふんわり暖かく響いたことでしょうか。

そして、そのメンバーの一人の藤澤五月さんは、わが母校の85期の卒業生！競技を見ていて、孫ほども年の違う彼女たちの活躍ぶりに、面はゆいような、くすぐったいような。

6月23日、第68回東京とどの実会総会・懇親会が市ヶ谷アルカディアで開催されました。その懇親会に同じ平昌オリンピックのカーリング代

表、平田洗介さんがサプライズで来てくださいました。彼も北斗の86期の卒業生。平田さんの清々しい（きよきよしい）ではないですよ）お人柄に魅せられて、会場は平田さんを取り巻く諸先輩のみなさんで賑わいました。自分の生まれ育った町から世界に発信する若者たちが誕生したことの驚きに目を見張りながら。

9月、東京にも台風25号が上陸して、暴風が荒れ狂いました。我が家の桜の木も枝が折れて落ちました。台風25号は、北海道にも直撃。猛威を振るい甚大な被害が出ました。その次の日、まさか！北海道南部胆振地方に震度7の大地震が起こり、北海道全域が大停電になり、真っ暗になった北海道と、厚真町の広域の今まで見たことのない土砂崩れの映像の異様さを見せつけられることになりました。まさか！長く生きていくとこういうこともあるのだと、よいことも悪いことも全部含めて、自然界と自分自身にも起こりうることに受け止めて生きて行かねばと思った年でもありました。

関西とどの実会会長

伊藤 純 夫 (42期)

が近年は少なくなりました。関西とどの実会も着実に高齢化しています。

関西とどの実会の先輩には、大学教授および高校教師として専門分野での功績、また京都には宗教団体の総本山が多く、それらの宗教団体の指導者とその系列大学の教授、さらにモノづくりに卓越した技術者などたくさんの方々総会に参加され、そこでお話を聞く機会があります。まさに人生の偉業を極めた人たちがいかに多いか、北見北斗高校の心意気を、関西とどの実会の会員は感じています。

ところで今年は北海道胆振東部地震も発生、数年前には台風が北海道を直撃し大きな被害が出たとお聞きしています。関西、西日本でも今年は西日本豪雨、大阪北部地震、台風21号によって大きな被害がありました。会員のみなさんは大丈夫でしたか。あらためて被害をうけたみなさまにお見舞い申し上げます。関西、西日本に住む私たちは阪神淡路大震災、熊本地震を直接に経験しているだけに、

変わる年でもありますが、どうぞ皆様お健やかでありますよう、お元気でいて下さいませ。

北見とどの実会のますますのご発展を願って。

あらためて自然災害の現実を直視しなければならぬ時期となっています。

ところで北見北斗高校の現役高校生のみなさんご活躍はホームページ、会報、新聞などで承知しており、たのしい後輩に敬意を表します。私たち関西とどの実会にとつては、なんといつても「甲子園」、「花園」です。今年の高校野球とラグビーは北北海道予選で惜しい結果になっています。ここ数年のうちに関西とどの実会が結成時に作成した「がんばれ北見北斗」の横断幕が甲子園のアルプスに、花園のメインスタンドに掲げられることを祈念しています。



第85回

(平成29年度)

強行遠足

完走バツデザイン



2年4組
塩田 奈つき

各部の活躍

陸上部

三重インターハイ

3年6組 高橋 柊平

私は三重県で行われたインターハイに5km競歩で出場しました。幸か不幸か今年の本州は過去最高気温を記録し、高校生活最後の試合を印象的なモノとしてくれました。全国大会に出場するまでにはたくさんのお試しがあり、地区大会では失格手前になったり、全道大会直前に肉離れになったりと、「陸上の神様」に嫌われてしまいました。しかし、最後には私の恩師の助けもあってなんとか三重への切符を手に入れることができました。それからは全国に向けて自分の中の万全の状態での練習に挑みました。現地での練習では気温40度を超えて、取って置いていけずなら地獄以外の言葉が見つかりません。試合本番の日



放送局

90秒

3年6組 佐藤 あみ

今年7月、放送局3年の私と大中良将はNHK杯全国高校放送コンテストに出場しました。私はアナウンス部門、大中は朗読部門で出場しました。更に私は8月、全国高等学校総合文化祭に、アナウンス部門で出場しました。

私がどうして全国大会、総合文化祭に出場することが出来たのか。それは技術的な話だけでは説明のつかないことだと思っています。今回、私が出場したのはアナウンス部門。アナウンス部門では、「私たち高校生と放送」という大会テーマのもと自分の伝えたいことを取材し、原稿にまとめ、90秒以内で発表します。原稿の内容はもちろん、発声やイントネーションも審査対象です。

放送局に入ってからすぐに顧問の樋口先生に教えてもらったことは、「上手な読み方ではなく、伝える読み方」をすることでした。これは私の3年間の指針となりました。

これを意識した時から、自分の読み方は良くなっていたと思います。また、常に上を向いて引く張



っていつてくださった先輩方、時には厳しい意見をくれた局員の皆の声が、私のアナウンスを完成させたと思っています。特に、最後の全国大会まで共に戦ってくれた大中の存在がなければ、全国大会を目指すこともなかったでしょう。このように私の高校放送に関わってくれた全ての方々によって、今回の全国大会という貴重な経験ができました。

さて、人は90秒でどれ位の文字数を聞き取り、理解することが出来るか、知っていますか？諸説ありますが、約480文字です。この文章の第二段落と第三段落で480文字。アナウンス部門の審査は90秒です。この90秒、約480文字を長いと受け取るか、短いと受け取るか、そしてどう「伝える」かにかけた3年間でした。これは卒業後も必ず何かに活かせると思います。

最後になりますが、全国大会への出場に際しまして、たくさんのご支援、ご協力ありがとうございました。

平昌冬季オリンピックで当校卒業生が大活躍!

今年2月に開催された平昌冬季オリンピックのカーリング競技で卒業生の藤澤五月さん(85期)が見事、銅メダルを獲得、平田洸介さん(86期)がオリンピック出場し当校卒業生及び在校生はもとより、北見市民さらには日本中に感動をいただきました。

写真はオリンピック報告会での様子です。



おめでとうございます

Yahoo検索大賞2018
スイーツ部門賞に「赤いサイロ」が選ばれました!
おめでとうございます。
渡辺主人さん(63期)
株式会社清月 代表取締役



進學狀況

合格者数 現役（過年度）

平成三十年三月卒業

〔全日制〕		医 看 護
国立大学	1	札幌医科大学
旭川医科大学	3	札幌医科大学
看護	3	釧路公立大学
小樽商科大学	12	首都大学東京
帯広畜産大学	1	横浜国立大学
畜産	2	新潟県立大学
北見工業大学	1	都留文科大学
地球環境	1	岐阜薬科大学
北海道大学	1	静岡県立大学
総合文系	1	静岡県立大学
文	3	大阪府立大学
法	2	県立広島大学
経済	4	
総合生物	3	私立大学
総合理系総合	1	札幌学院大学
医保健	5	札幌国際大学
北海道教育大学	2	千歳科学技術大学
札幌校	6	天使大学
函館校	3	日赤北海道看護大学
旭川校	7	藤女子大学
釧路校	4	日本医療大学
岩見沢校	2	北海道医療大学
室蘭工業大学		北星学園大学
建築社会	2	北海学園大学
機械航空	1	北海商科大学
情報電子	3	北海道科学大学
弘前大学	5	北翔大学
岩手大学	3	北海道文教大学
山形大学	1	酪農学園大学
福島大学	1	弘前北星学園大学
茨城大学	4	ゼンセン学院大学
筑波大学	2	東北福祉大学
埼玉大学	1	奥羽大学
お茶の水女子大学	2	つくば国際大学
東京大学	2	女子栄養大学
横浜国立大学	1	文教大学
富山大学	1	川村学園女子大学
金沢大学	2	尚美学園大学
静岡大学	1	神田外語大学
京都大学	1	明海大学
広島大学	1	麻布大学
島根大学	1	神奈川大学
宮崎大学	1	駒澤女子大学
鹿児島大学	1	白百合女子大学
	1	フェリス学院大学
公立大学	1	亜細亜大学
札幌医科大学	1	桜美林大学

教職員の動向

就 職 状 況	
大妻女子大学	1
北里大学	3
慶応義塾大学	1
駒澤大学	2
順天堂大学	1
上智大学	1
専修大学	1
創価大学	1
拓殖大学	4
玉川大学	1
中央大学	12
津田塾大学	1
帝京大学	1
東海大学	1
東京理科大学	2
東洋大学	6
日本大学	9
日本獣医生命科学大学	1
法政大学	12
武蔵野大学	3
明治大学	8
立正大学	1
早稲田大学	4
新潟医療福祉大学	2
金沢工業大学	2
常葉学園大学	1
静岡産業大学	1
豊田工業大学	1
大谷大学	1
京都産業大学	2
同志社大学	1
立命館大学	2
龍谷大学	1
関西外国語大学	1
関西学院大学	1
近畿大学	2
川崎医科大学	1
(定時制)	
札幌学院大学	1
経専調理製菓専門学校	1
(全日制)	
国家公務員税務	1
北見市消防	2
北海道警察	1
北見信用金庫	1
(有サケイプリント社	1
教職員の動向	
○転出退職	
(全日制)	
吉田 聡(教頭)	
札幌西高校へ	

平成30年度
高野連・高体連・高文連・定体連

[illegible]

(定時制)		鈴木 (400m自由形)	予選
(100m背泳ぎ)		予選	
○バドミントン部			
支部			
(男子)	団体	優勝	
個人			
尾張	準優勝		
相原	2回戦敗退		
澁谷	2回戦敗退		
瀧	1回戦敗退		
(女子)			
個人			
熱田	3回戦敗退		
舟山	1回戦敗退		
全道			
(男子)			
団体	1回戦敗退		
個人			
尾張	1回戦敗退		